

掲載日：平成24年6月8日

第2回七ヶ浜町ボランティア活動

「よみがえれ田んぼ 七ヶ浜へ増幸侍+お銀が出陣」

埼玉に住む我々（侍+お銀）はテレビで観る情報でしか被災地の現状を知ることが出来ません。それすら時間の経過と共に薄れていくのを感じていました。そんな中、増幸産業 90 周年イベントの一環として、社員一同ボランティアへ向かう事になりました。今回の増幸ボランティア活動は六名（男性五名・女性一名）が参加し七ヶ浜町ボランティアセンターまで向かいました。さいたま新都心を夜中の 24 時に出発。平日にもかかわらずツアーバスはほぼ満席。震災から一年以上経った今でも、皆さんの関心の高さがうかがえます。今回の作業は七ヶ浜町ボランティアセンターの方の指導のもと、田園の再生活動をしました。田んぼの再生には田んぼの土を掘り返して瓦礫を取り除く工程をを五回繰り返すと説明されました。我々が作業した時は三回目の工程でした。

6 月にはようやく大豆を植えられる田んぼが出来て、少しずつですが前に進んでいるようです。我々ボランティアは重機を扱えるわけでもなくただ小さな作業を積み重ねることしかできません。だからこそ、少しでも多くの人たちが少しでも活動を長く続けていくことが大切だと思いました。

今回の活動を通して感じたことは助け合いの気持ちが大切だと痛感しました。



侍 侍 お銀 侍 侍 侍

